

1. 教員養成の目的

【教育学部 教育学科】

免許種	内容
幼稚園一種	キリスト教に基づく深い人間理解と幅広い教養を備え、幼児に対する深い愛情を持つ。 幼児と教育に関する専門的知識と実践的技能を修得し、教育現場での体験的学習を通して、知識の活用能力、批判的思考力、コミュニケーション力、問題解決力を養い、それらの力を融合した「協働の技法」を獲得する。
小学校一種	キリスト教に基づく深い人間理解と幅広い教養を備え、児童に対する深い愛情を持つ。 児童と教育に関する専門的知識と実践的技能を修得し、教育現場での体験的学習を通して、知識の活用能力、批判的思考力、コミュニケーション力、問題解決力を養い、それらの力を融合した「協働の技法」を獲得する。
中学校一種（保健体育） 高等学校一種（保健体育）	キリスト教に基づく深い人間理解と幅広い教養を備える。 健康科学に関する高度な専門知識と技術を有し、競技スポーツと生涯スポーツの両面から、スポーツ文化の振興に寄与しうる指導者力量を獲得する。 教育現場での体験的学習を通して、知識の活用能力、批判的思考力、コミュニケーション力、問題解決力を養い、それらの力を融合した「協働の技法」を獲得する。
特別支援一種 （知的障害者・肢体不自由者・病弱者に関する教育領域）	キリスト教に基づく深い人間理解と幅広い教養を備える。 障害に関する高度な専門知識と、障害者を対象とする指導方法を修得し、教育を通じて障害者が基本的人権と尊厳を守られ、自立できる社会の実現に寄与しうる力を獲得する。 教育現場での体験的学習を通して、知識の活用能力、批判的思考力、コミュニケーション力、問題解決力を養い、それらの力を融合した「協働の技法」を獲得する。

【国際文化学部 教養学科】

免許種	内容
中学校一種（英語） 高等学校一種（英語）	キリスト教主義を基盤とし、国際文化学部の教育理念である異文化間協働を英語教員という職務をとおして具現化する。リベラルアーツ教育で培われる、専門分野を横断する思考力と、キャリア形成のための社会人基礎力を礎に、実践的かつ高度な語学力を身につけ、教科指導に関する高度な知識、幅広い視野、対応力、コミュニケーション能力を備え、高い使命感を持った教員の養成を目標とする。

【国際文化学部 子ども教育学科】

免許種	内容
幼稚園一種	キリスト教に基づく深い人間理解と幅広い教養を備え、幼児に対する深い愛情を持つ。 幼児と教育に関する専門的知識と実践的技能を修得し、教育現場での体験的学習を通して「協働の精神」を獲得する。
小学校一種	キリスト教に基づく深い人間理解と幅広い教養を備え、児童に対する深い愛情を持つ。 児童と教育に関する専門的知識と実践的技能を修得し、教育現場での体験的学習を通して「協働の精神」を獲得する。
中学校一種（英語）	キリスト教に基づく深い人間理解と幅広い教養を備える。 小中連携という今日的課題に対応すべく、小学校教育現場においても外国語活動を得意とできる専門的知識と実践的技能を修得する。

【短期大学部 幼児教育保育学科】

免許種	内容
幼稚園二種	キリスト教主義に基づく、他者への尊重と奉仕の精神を持ち、他者と協力して活動できる、コミュニケーション能力と責任感、倫理観を養う。 幼児の教育とその支援における専門性と実践力を獲得する。 自己研鑽と創意工夫に励む姿勢、並びに柔軟な視点で教育に関わる今日的課題を探究・解決するための基礎を備える。

2. 教員養成の目標を達成するための計画

【教育学部 教育学科】

免許種	内容
幼稚園一種 小学校一種	<ul style="list-style-type: none"> 各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れる。 免許種の教職課程科目以外にも、教育現場で広く必要とされる知識を身につけるため、「学校保健」や「特別支援教育」を卒業必修科目に位置づける。 1年次前期の幼稚園・小学校見学実習、1年次後期の学校インターンシップは全員に参加を義務づけ、早い段階から教育現場での体験を積み重ねる。学校インターンシップは、2年次以降も継続的に行うことを推奨する。 地域の学校園での、補習指導や放課後学級のボランティア活動を推奨する。
中学校一種（保健体育） 高等学校一種（保健体育）	<ul style="list-style-type: none"> 各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れ、1年次から医学的知見を修得する科目を配置する。 免許種の教職課程科目以外にも、教育現場で広く必要とされる知識を身につけるため、「学校保健」や「特別支援教育」を卒業必修科目に位置づける。 1年次前期のスポーツ関連機関見学実習、1年次後期の学校インターンシップは全員に参加を義務づけ、早い段階から教育現場での体験を積み重ねる。学校インターンシップは、2年次以降も継続的に行うことを推奨する。 地域の高等学校と連携し、スポーツを通じた地域コミュニティづくりへの参画、体験プログラムを、「フィールドワーク」として科目化する。 地域の学校やスポーツ教室での、ボランティア活動を推奨する。
特別支援一種 （知的障害者・肢体不自由者・病弱者に関する教育領域）	<ul style="list-style-type: none"> 各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れる。 1年次後期の学校インターンシップは全員に参加を義務づけ、早い段階から教育現場での体験を積み重ねる。学校インターンシップは、2年次以降も継続的に行うことを推奨する。 地域の学校園の、特別支援学級や発達障害児童・生徒の補習対応などのボランティア活動を推奨する。

【国際文化学部 教養学科】

免許種	内容
中学校一種（英語） 高等学校一種（英語）	<ul style="list-style-type: none"> 「キリスト教概論」を必修とする。 1、2、3年次で5種類18科目の英語科目を必修とする英語特別コースでの学修を推奨する。 「インターンシップ」科目において、1年次から英語を生かした活動および学校における活動を奨励する。 堺市および大阪府の教員育成に関する催しや講座を活用する。

【国際文化学部 子ども教育学科】

免許種	内容
幼稚園一種 小学校一種	<ul style="list-style-type: none"> 各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れる。 1年次前期の幼稚園・小学校見学実習、1年次後期の学校インターンシップは全員に参加を義務づけ、早い段階から教育現場での体験を積み重ねる。学校インターンシップは、2年次以降も継続的に行うことを推奨する。 地域の学校園での、補習指導や放課後学級のボランティア活動を推奨する。
中学校一種（英語）	<ul style="list-style-type: none"> 各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れる。 1年次後期の学校インターンシップは全員に参加を義務づけ、早い段階から教育現場での体験を積み重ねる。学校インターンシップは、2年次以降も継続的に行うことを推奨する。 地域の小中学校での、補習指導や放課後学級のボランティア活動を推奨する。

【短期大学部 幼児教育保育学科】

免許種	内容
幼稚園二種	<ul style="list-style-type: none"> 各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れる。 興味と関心に基づき主体的な学習が選択できるよう、「ミュージカル型」「自然園芸型」「多文化共生型」のユニット科目を置く。 学生が、地域の親子と、園芸や工作の活動、児童文化財の観劇等を共有し、交流する体験を、学科の行事として年数回実施する。